

政務活動費連絡会記録

1 開催日時 令和8年7月13日（月） 11:12～11:16

2 開催場所 新庁舎8階 議会中会議室

3 出席者

(1) 出席議員

座長 武田 翔

委員 山口 美津夫、ます 晴太郎、大村 悠、市川 さとし（代理出席）、古賀 照基、
吉川 さとし、西村 くにこ（代理出席）、松長 泰幸

(2) 議会局出席者

局長 落合 嘉朗、副局長兼総務課長 小泉 純一、管理担当課長兼副課長 望月 俊哉
経理課長 奥澤 陽一、議事課長 山崎 智之、政策調査課長 佐藤 恭子

4 議題

今年度の政務活動費連絡会の運営について

5 会議記録

(武田座長)

ただ今から政務活動費連絡会を開会いたします。

本日、委員の皆様には、お忙しいところご参集いただきまして、誠にありがとうございます。

議長から、私、武田 翔が座長に選任されたところであります。

委員の皆様と協力しながら、真摯に取り組んでまいりたいと存じますので、各会派のご協力をお願い申し上げます。

はじめに、今後の当連絡会における県政記者の写真撮影につきましては、政務活動費連絡会要綱第11条第2項の規定により許可することにしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、そのようにさせていただきます。

次に、委員席についてであります。ただいまお座りの席ということでよろしく願いをいたします。

それでは、本日の協議に入ります。

ご協議いただく事項は、今年度の当連絡会の運営についてであります。

令和元年6月に、現行の政務活動費連絡会が設置されて以来、当連絡会では、議長提出書類のホームページ公開をはじめ、様々な見直しについて検討を行い、その結果を報告書に取りまとめて、団長会に報告してきたところであります。

そうした中で、政務活動費に係る制度改正や、個別具体的な取扱いの見直しをすることで、政務活動費の透明性の向上と適正性の確保に取り組んできたところであります。

そこで、本職としては、今年度の当連絡会では、これまでの見直しの振り返りと、最近の他議会の取組事例の調査を行い、今後の参考としたいと考えております。

このことについて、各会派お持ち帰りの上、ご検討いただき、次回連絡会においてあらためてご協議願いたいと思いますがいかがでしょうか。

(異議なし)

ご了承を願います。

私からは以上でございますが、この際、何かございますでしょうか。

(西村議員)

ただいま、座長から、今年度の連絡会の運営について、ご発言がございました。

今年度は、これまでの見直しの振り返りと、最近の他議会の取組事例の調査を行いたいということでございましたが、我が会派といたしまして、それに加えて、一点、ご提案をさせていただきたいと思います。

それは、生成A Iの利用に関する経費を、指針に明記してはどうか、というものでございます。

生成A Iは、政務活動における文書作成や政策立案等のツールとして、我々議員も利用しており、また、日々進化しておりますので、その利用価値は、今後、ますます重要になると考えています。

我が会派では、事務局に確認をして充当している議員もおります。きちんと指針に明記されていれば、政務活動の充実にもつながると考えます。当連絡会でご検討いただきたく、お取り計らいをお願いいたします。

(武田座長)

ただいま、西村議員から、生成A Iに係る経費について、「政務活動費の指針」の中に、充当できるものとして明記することを検討したいといった趣旨のご発言がございました。

このことについても、各会派お持ち帰りの上、ご検討いただき、次回連絡会においてあらためてご協議願いたいと思いますがいかがでしょうか。

(異議なし)

ご了承を願います。

他に何か、ご発言がございますでしょうか。

(なし)

特にないようですので、以上で、本日の日程は終了いたしました。

次回の政務活動費連絡会の開催については、改めてご連絡させていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは、政務活動費連絡会を終了いたします。

ご苦労様でした。